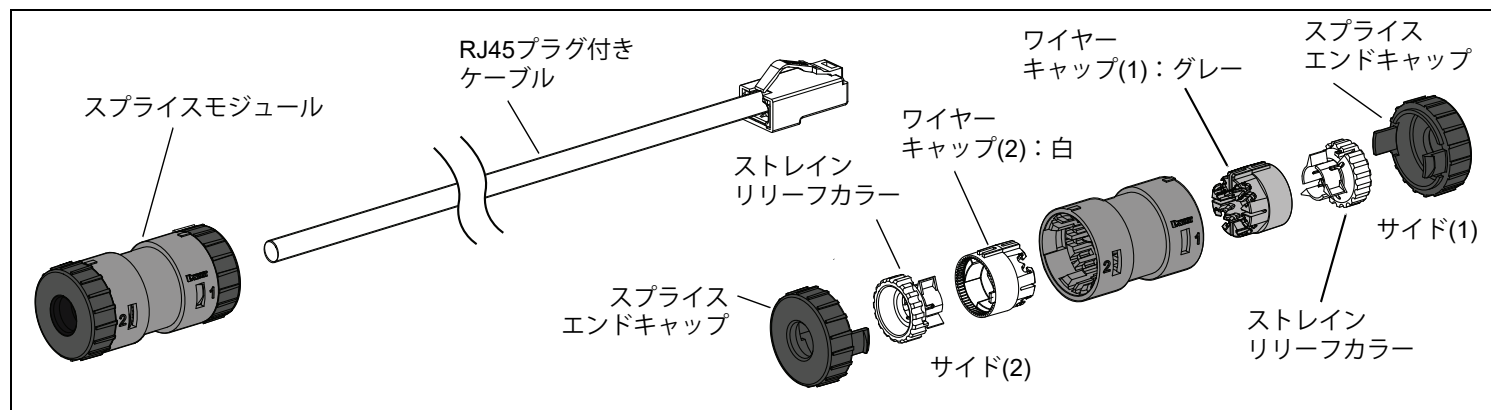
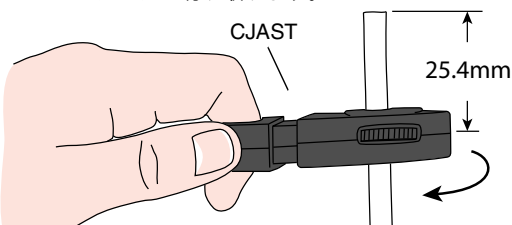


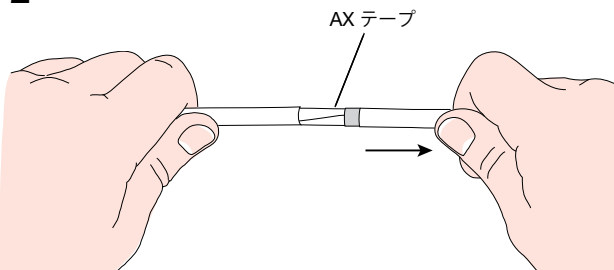


注意:
手順1～5は、
AX テープを用いた
Cat6A UTPケーブル
の準備手順と
なっています。

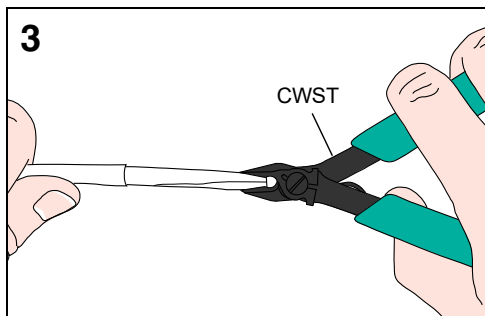
1 注意：CJAST 工具の刃のダイヤルを9に設定し、工具を2回転することでジャケット部分とAX テープを切り取ります。



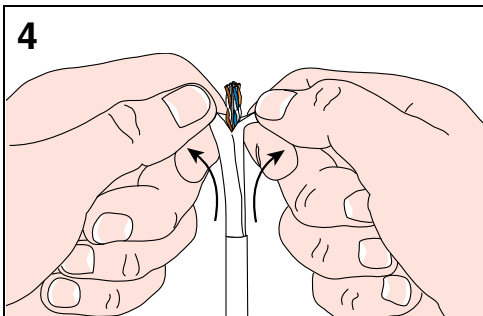
2



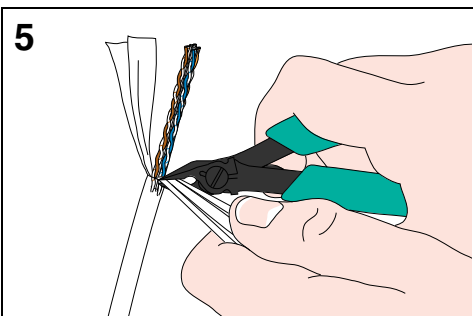
3



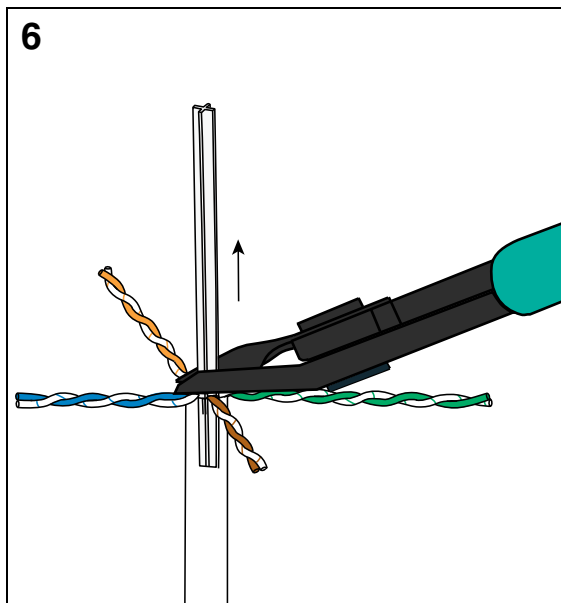
4



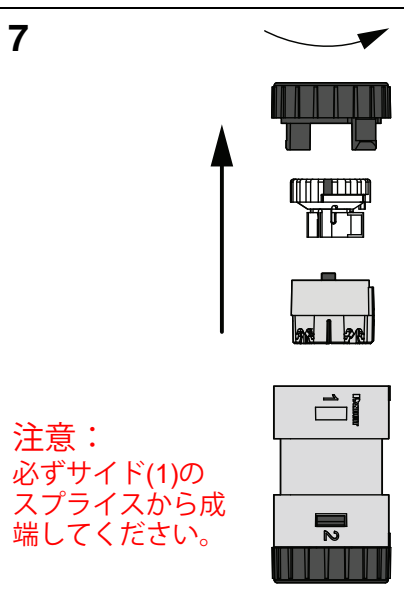
5



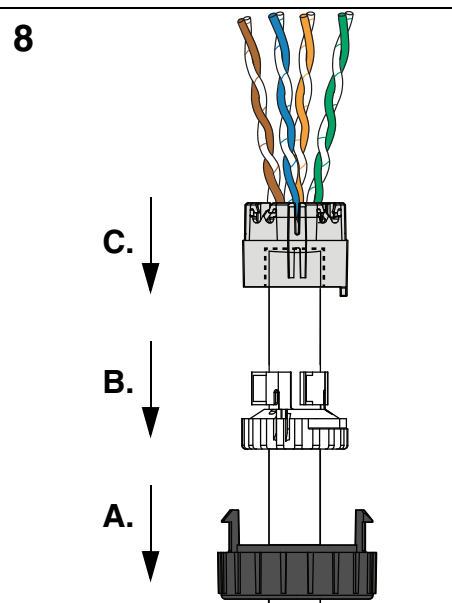
6

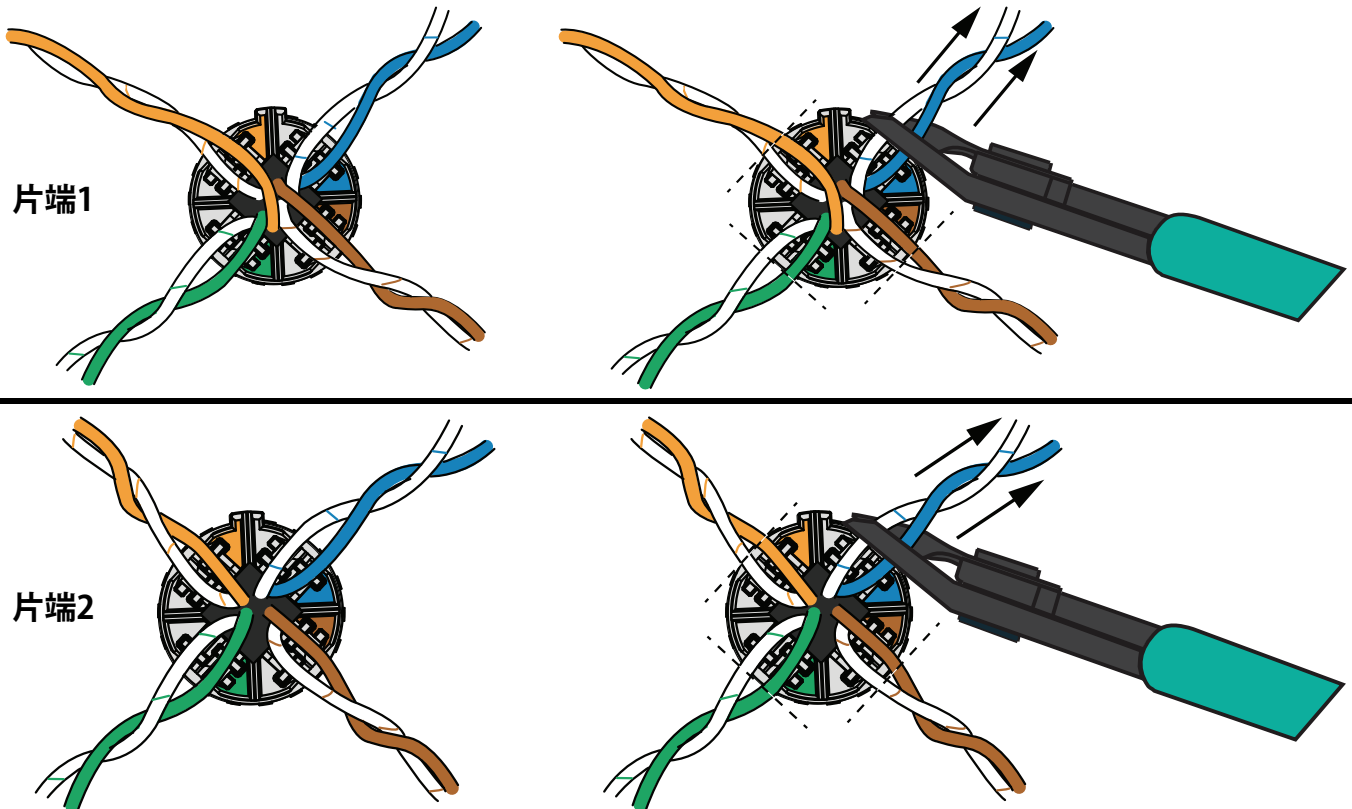


7



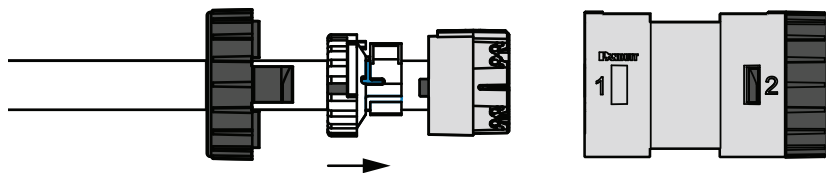
8



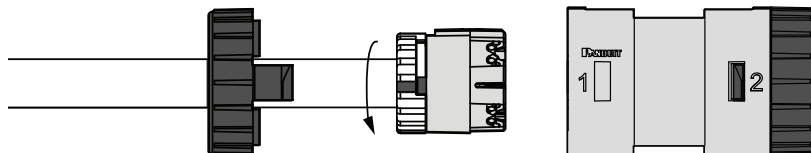
9 サイド(1)：スプライスモジュール成端手順*

* パンドウイトのCat6A/パッチコードおよびプラグは、T568B結線です。

10

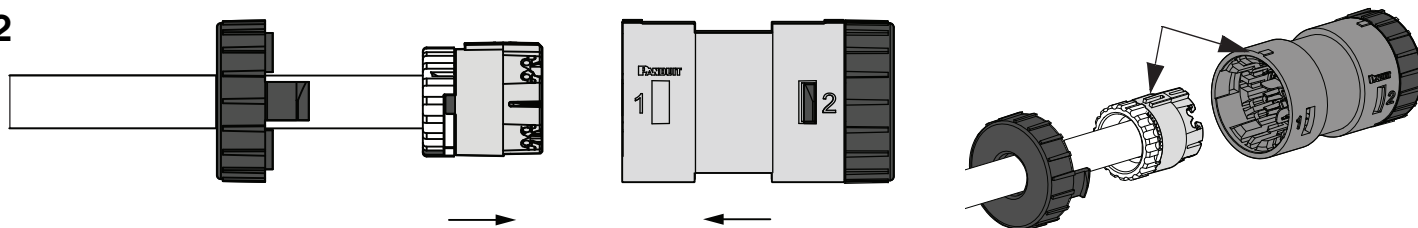


11

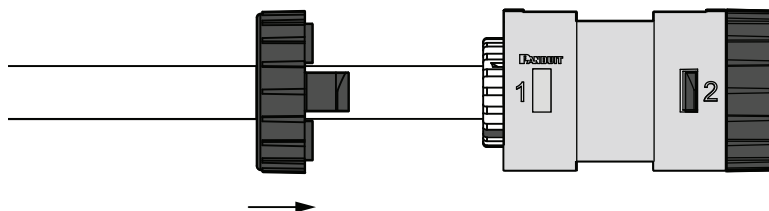


注意：
ケーブル径によっては、
ストレインリリーフカ
ラーが最後まで回らな
い場合があります。その場
合は、抵抗を感じるまで
締めてください。

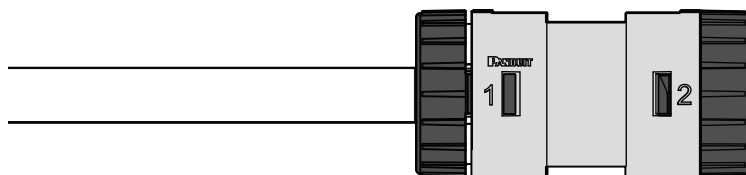
12



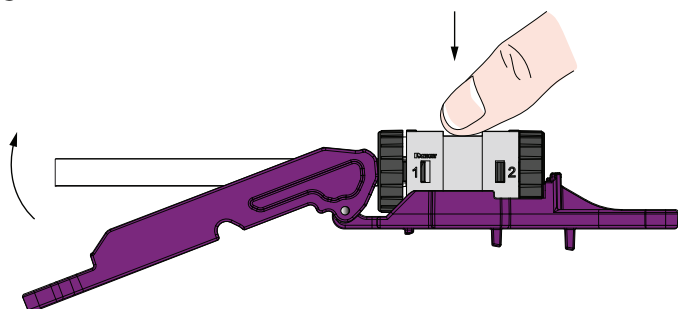
13



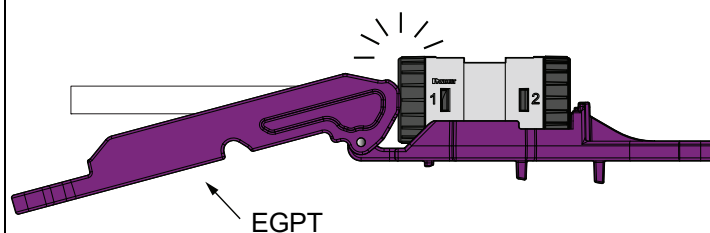
14



15

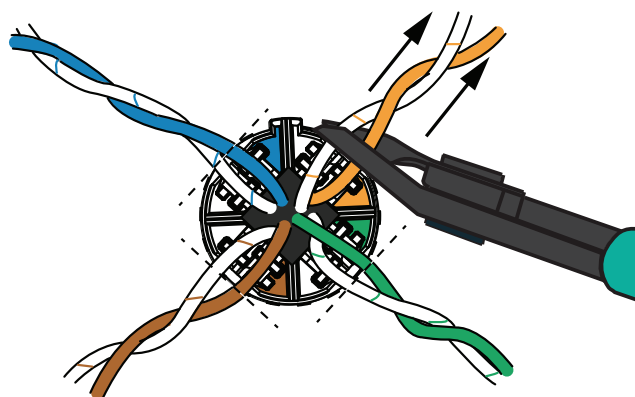
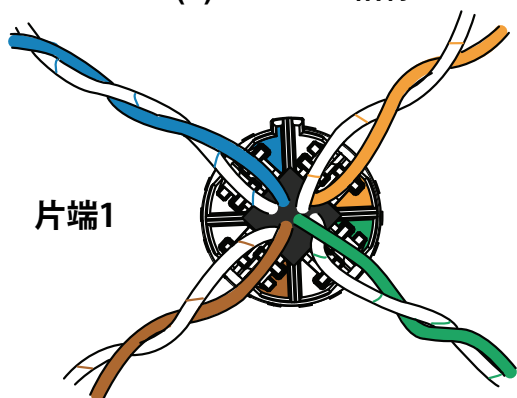


15B

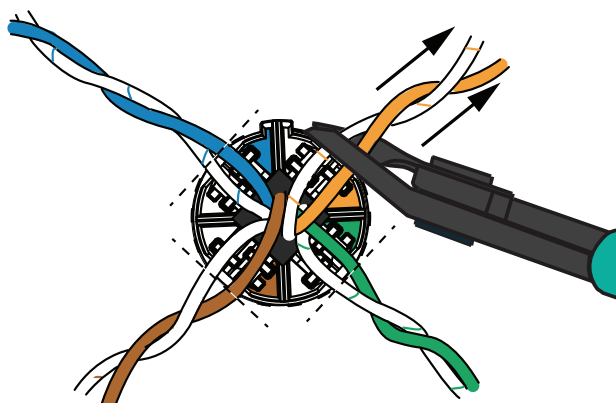
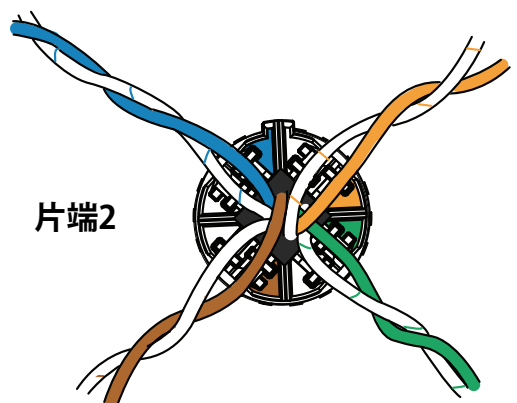


16a サイド(2) : T568B 結線

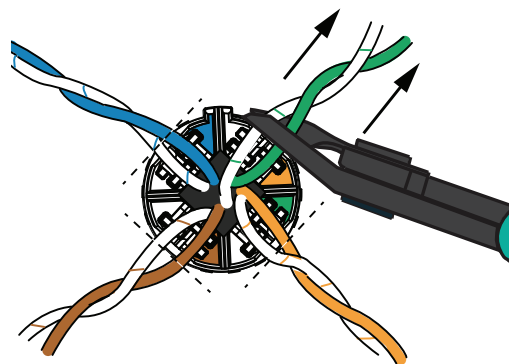
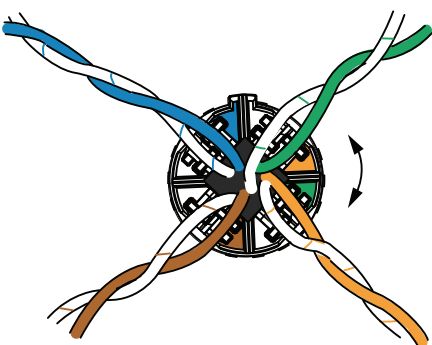
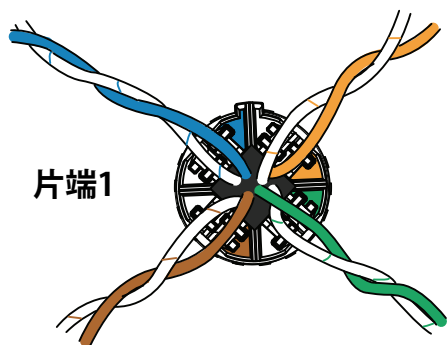
片端1



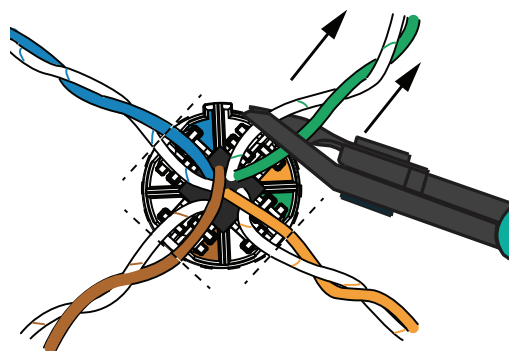
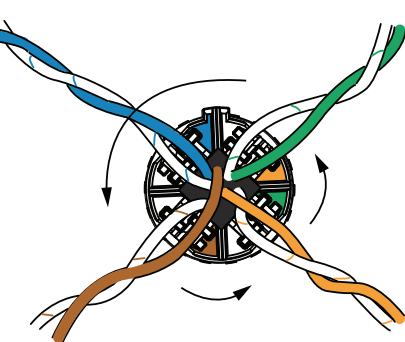
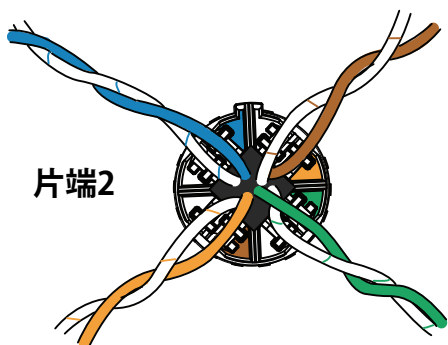
片端2

**16b サイド(2) : T568A 結線**

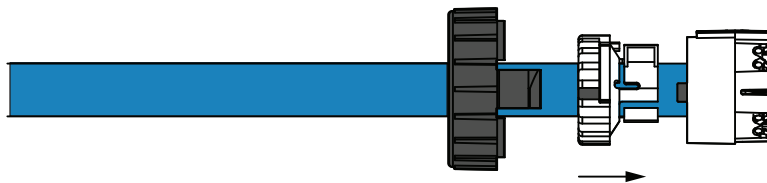
片端1



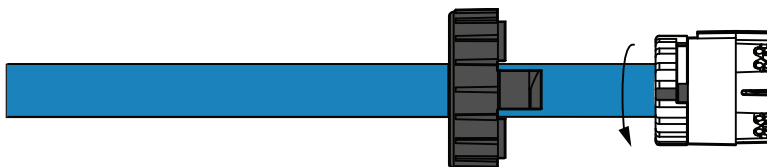
片端2



17

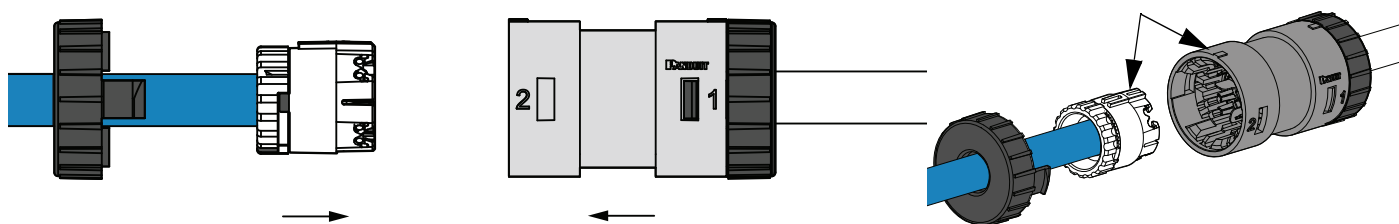


18

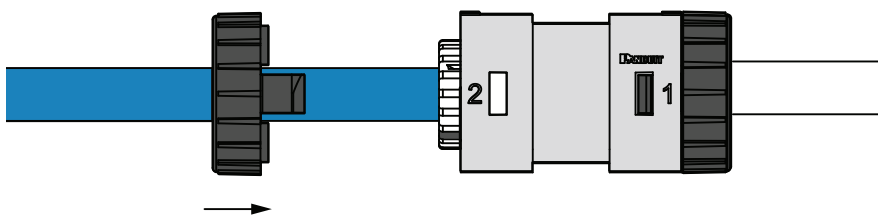


注意：
ケーブル径によっては、
ストレーンリリーフカ
ラーが最後まで回らない
場合があります。その場
合は、抵抗を感じるまで
締めてください。

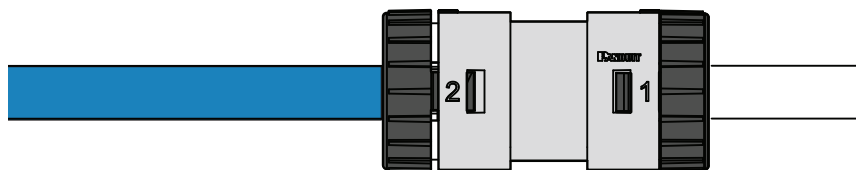
19



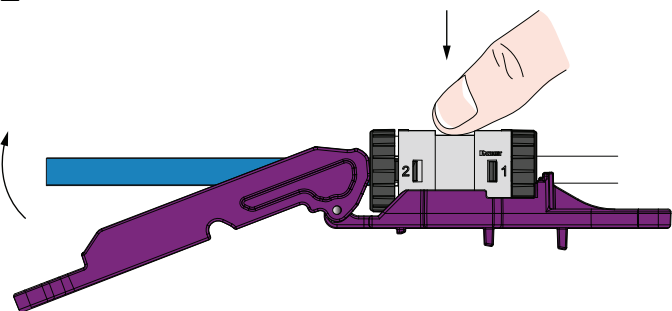
20



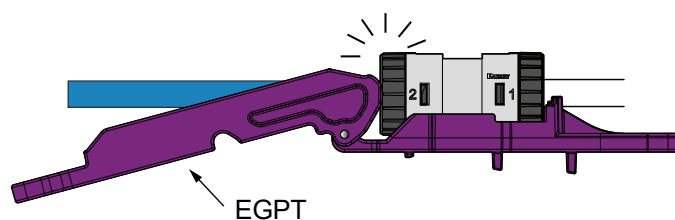
21



22



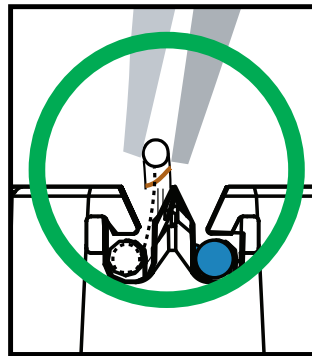
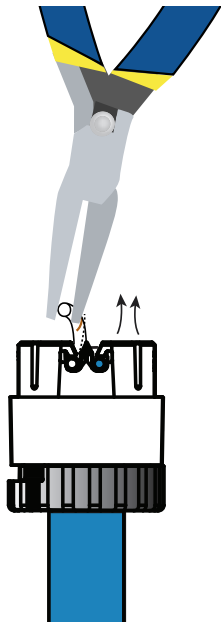
22B



取り外し方法



ストレインリリーフカラーは、下方方向に真っすぐ引くと外れます



注意事項

- 仕様性能を十分に満たすために、TIA/EIA 568.2-D施工ガイドラインに沿った施工を行ってください。
- スプライス成端には導体絶縁径が1.52mmまでの22～26AWG単線および撚り線を使用できます。
- 20回まで再成端できます。
- 技術情報と性能情報については、バンドウイットのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

全てのワイヤリングアクセサリと同様に、下記の概念に従ってください。

- 雷や嵐の中では通信ケーブルの施工は行わない。
- 通信ラインがネットワークインターフェースから切り離されている時以外は、導線や端子を手で触れない。
- 通信ケーブルの施工や修理の際には警告文をよく読み、行ってください。



Intertek
5020430

Conforms to UL
STD 1863.
Certified to CSA
STD C22.2#233

技術的なお問い合わせ
バンドウイット カスタマーサービス

PANDUIT
www.panduit.co.jp

E-mail:
jpn-toiawase@panduit.com

Tel:
03-6863-6060